

ICT 教育 うえのはら

～上野原市の GIGA スクール～

No.1 令和2年12月

上野原市教育委員会学校教育課 TEL 62-3408

ICT 教育元年

今年上野原市の ICT 教育が大きく変わりつつあります。その方向性を知っていただくために、「ICT 教育うえのはら」を発行します。今後、情報発信をしていきますので、ぜひご覧ください。

上野原市における GIGA スクール

- 小中学校の児童生徒に1人1台の学習用端末(パソコン)が導入されます。
- 家庭学習のためにパソコンを持ち帰ります。そのためのデジタル教材が導入されます。

そもそも…、GIGA スクールって？

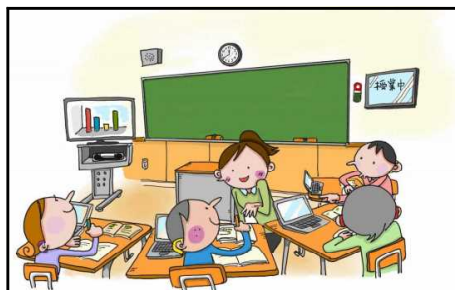
「GIGA スクール構想」は文部科学省が進めるプロジェクトです。

児童生徒1人1台の端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する計画です。多様な子ども達を誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる ICT 環境の実現を目指します。特に上野原市では、家庭学習の充実のために、平時から家庭へパソコンを持ち帰ります。

※ GIGA とは

Global and Innovation Gateway for All の頭文字で、「すべての子どもたちへのグローバルで革新的な入り口」という意味がこめられています。

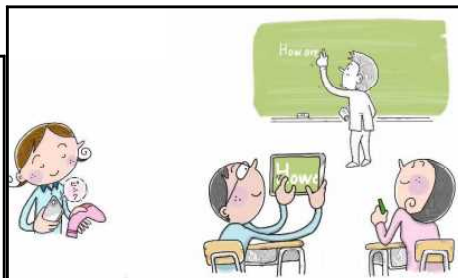
ICT を活用した学習のイメージ (文科省「教育の情報化の手引き」より)



デジタル教材の利用



遠隔地とつないだ学習



文字認識機能の活用

(裏面へ続きます。)

1人1台パソコンの持ち帰りで家庭学習も充実

上野原の新しい学び方では、1人1台パソコンを家庭学習にも活用します。
そのため整備する学習ツールには次のものがあります。

○学校でも家庭でも活用できるクラウド型学習ツールの導入

(1) 学校と児童生徒をつなげるための

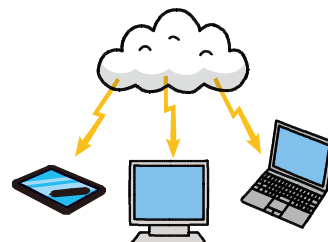
G Suite for Education [Google.Inc]

(2) 学校でも家庭でも学べるドリル教材を含んだ

ミライシード(教科書に沿った内容の問題が出題されるデジタル教材)

[(株)ベネッセコーポレーション] No.2 で詳細を説明します。

※1人1台パソコンの活用は、令和3年度からとなります。



家庭に持ち帰ったパソコンを利用するためには…

1人1台パソコンは chromebook(クロームブック)になります。chromebook は電源を入れてから起動が速いのが特徴で、インターネットに接続して使うパソコンです。

○Wi-Fi 環境は必要

上野原市で導入する chromebook は Wi-Fi (無線LAN)などでインターネットに接続して使用しますので、有線(LAN ケーブル)での接続はできません。このため、持ち帰ったパソコンを利用するには、ご家庭に Wi-Fi 環境が必要になります。



教育委員会では…

上野原市教育委員会では、家庭に持ち帰ったパソコンを家庭学習に活用するため、新たにインターネット回線を整備する保護者には、次のような支援を計画しています。各補助制度決定後、内容を周知していきます。

○学習用インターネット環境整備費補助金

新規または契約変更で高速インターネット回線を整備した保護者に対して、初期費用の一部を補助します(一世帯で一回限り)。

○学習用 Wi-Fi 通信機の本体貸与

インターネット回線はあるが Wi-Fi 環境のない家庭に、無償で Wi-Fi ルーターを貸与します(世帯で1台)。なお、月々の通信料は、保護者のご負担となります。

○要保護・準要保護家庭への通信費補助金

要保護及び準要保護世帯の保護者に、インターネット通信費の一部を補助します。

※テザリング機能でもインターネット接続できます

テザリングとは、自分が使っているスマートフォンが、Wi-Fiルーターのようになる機能で、パソコンがスマートフォンを経由してインターネットに接続できる機能です。

